

2024Wcamp 4 6月8日(土)から10日(月)ハウス解体 薪移動 倉庫整理 焼却

松田を5時に出発! 快晴 19℃ 10時30分に山荘に到着。途中、須走からの富士山、野辺山高原からの八ヶ岳が夏山のように、くっきりきれい。山荘は15℃



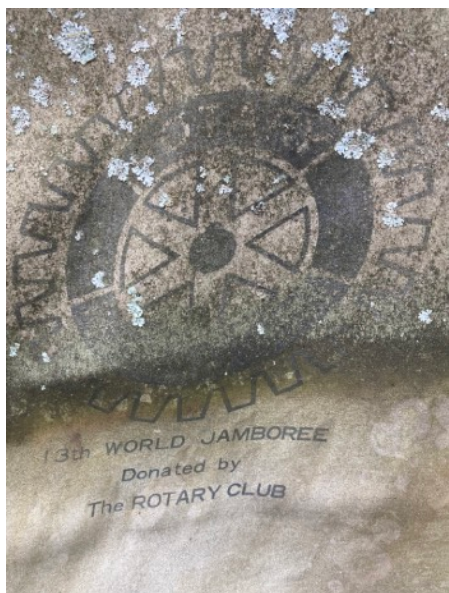
8日は倉庫の整理と月末に開催する福島さんを忍会のプログラムを検討する。午後からは温泉(一万里温泉)でリフレッシュしてからツルヤで買い物。夕食はパスタアラビアータとビール。薪ストーブを焚いて、読書(中野信子)、21時就寝。



6月9日 外気温12℃ くもり

お茶とヨーグルトの朝食、8時から側道の道普請と倒木の整理を行う。9時ごろに尾方さん到着。今日の作業はハウスの薪置き場を移動させて、骨組みを解体する。ハウスは楔と蝶ねじで固定されているので、その部品を外すと簡単に解体できるが、土に入っている土台部分はなかなか抜けないので、てこの原理で単管パイプを差し込んで持ち上げた。





第13回世界ジャンボリー
(1971/8/2-10 朝霧高原) で使
用していたフライシートを薪置
き場の屋根にしていた。



ハウスの骨組みを解体してから、薪を東側の薪置き場にリヤカーで運ぶ。玉切りした唐松は昨年の8月に伐採した、樹高26m 樹齢46年でまだ乾いていないので、重い。松ヤニも出ているので手袋をしないと手がべたべたしてしまう。午前中に解体と運搬完了。昼食は味噌ラーメン。



午後から薪置き場跡地を何に使うか尾方さんと相談して、「大屋根を作って、屋外用の作業場」を建築することにした。屋根材はホール建築の残りが（オンディユール30枚）あるので、それを使用して、骨組みは単管パイプにするか？唐松を伐採して使用することも可能なので、設計図を書いてみてから、検討することにしたい。

そして、大きな空き地が出来たので、周りの唐松を伐採したい。伐採は冬に行うので、大屋根建築は来年の作業となる。

ハウスの骨組みは切断して振る鉄購入業者に売ることにする。

15時に作業終了して、温泉（一万里温泉）とツルヤで買い物、業務スーパーにも寄り道して、鰻を買ってきた。夜は読書で、のんびり 21時就寝

6月10日 外気温13℃ 小雨

朝食はお茶とヨーグルト、9時ごろに尾方さんが到着。雨はやんでいたもので、昨日解体した骨組みを1500mmぐらいに大型グラインダーで切断してロープで縛り、まとめる。運んだ丸太の上に、トタンをかけて風で飛ばされないように針金で固定して屋根にした。



これで乾燥が早く進む。

14時には作業終了！珈琲を飲みながら、大屋根の建築について話し合い、15時には解散。尾方さんは東御の別荘へ私は松田町に向けて出発。

切断した骨組みと、バケツに入れた楔などの部品は次回処分することにした。

古い倉庫の中にあった色々な部品類（ネジやナット、かすがいなど）を木工作業所に運んで種類別に整理、使用しないブルーシートやロープ、不要品を焼却処分する予定です。6月後半のワークキャンプでは古い倉庫を整理して、「鍛冶場」の建設準備を行います。